

# 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

## 一般の部

令和八年一月度 入賞句一覧

投句数 五百九十七句



### 特選

アルバムの昭和百年日向ぼこ

大垣市

平野 きぬよ

は 昨年は昭和百年、戦後八十年の年であつた。そんななかで、我が家歴史が詰まつてゐる  
りや牛小屋あたりの写真、防空壕の前での写真など、また入学式、卒業式などの家族写真。刈  
アルバムを繰りながら、あらためて平和であり、今の自分があることを思いながらの日向ぼ  
こ。ほつこりとした温とさが伝わつてくる。

雪の音を訊ぬる手話の小さき指

大垣市

吉田 てるみ

雪は音なく降り、積もる。雪に音がしないことを知つてゐる。だが、ひらひらと、またこ  
ろんこんと雪が降ると書かれたものから、耳の不自由な方は実際にどんな音がすると思うのだ  
ろう。傘に降る雪は傘がたてる音がある。雪が風に舞い、梢をわたる風の音を、雪の音とい  
うのかもしね。『雪の音』や『雪の匂い』と書く時、そこには詩がある。手話の小さな  
指は詩人の指。どんな風に回答をされたのだろう。

初笑ひしたり食つたり叱つたり

大阪府堺市

棕本 望生

新年の団欒の活き活きとした様子が詠まれてゐる。福笑いやかるた取り、双六などの昔な  
がらの遊びに加え、いろいろなゲームもあるのだろう。笑つたり、食つたり、叱つたりと。  
とし笑い声、母親のしきる声も聞こえて来るそうだ。対句もうまく活きており、お正月の句  
として初めて見た句で、とても楽しい句だ。

### 秀逸

立冬や我と猫の耳冷たきて

大垣市

森田 和子

夙にかまえ不動の大櫻

大垣市

不破郡垂井町 児玉 信子

泥酔も一喝したり雪起し

大垣市

浅野 翔泉

初日の出小さな願いあたためる

不破郡垂井町 中嶋 結映

馬駆ける絵馬を背景初写真

大垣市 久保田 紘義

水仙の武家娘ほど凜として

水谷 義雄

波打つて飛ぶ冬空の群れ雀

東京都新宿区 栗野 みねお

冬薔薇やひとり残れる面会室

岐阜市 山崎 力

不意にきて枯葉持ち去る又三郎

牛乳をあたためて飲む一茶の忌

### 度会 さち子 選

## 入選

落葉敷く火伏せ銀杏の本能寺

揖斐郡池田町

小川 智恵子

神留守の熊野静かに靄ひける

和歌山県日高郡

水野 あき

やはらかな日矢奪ひ合ふ石蕗の花

大垣市

宮脇 和子

マフラーに包む少女の束ね髪

大垣市

早答 千恵子

初東風や古りし川舟たゆたふと

東京都板橋区

柳瀬 姫香

しばらくは鳩の回旋初御空

大垣市

北浦 典子

足裏に板のきしみや初参り

不破郡垂井町

竹嶋 富美子

面を打つ竹刀の軋み寒稽古

大垣市

高田 雅章

老いやくも日日新たなり竜の玉

東京都世田谷区

関戸 信治

絵双六の折り目を延ばす手の揃ふ

安八郡輪之内町

野村 照子

冬野ゆく吾が晩年のさわやかさ

滋賀県甲賀市

奥村 僚一

早曉や漁船迎ふる浜焚火

三重県四日市市

後藤 允孝

それぞれに添ふる一句や年賀状

愛知県豊田市

城山 悠水

家仕舞ひ迷ふ実家の松手入

三重県四日市市

藤田 勝民

さよなら故郷ピアノ売る師走

埼玉県さいたま市澤田

紫

## 選者吟

寒鳥修行の僧の前歩く



## 一般の部